

男女共同参画推進連携会議【山口県】

総事業費	240 千円
交付金額	120 千円

地域の実情と課題

- 働く女性の割合は近年上昇しているものの、結婚、出産を機に就業女性の多くが離職しており、特に本県においては、全国に比べ25歳から34歳までの女性の労働力が低い状況である。(25～29歳全国87.0%,山口83.9% 30～34歳 全国79.6%,山口76.2%) (R2国勢調査)
- 山口県での、ポジティブアクションに取り組む事業所(R2 31.3%→R5 33.7%)は若干伸びているものの、女性管理職の割合(部長相当職R2 12.1%→R5 10.6%、課長相当職R2 16.4% →R2 14.5% R5山口県働き方改革推進実態調査)は減少しており、事業所への取組強化が必要となっている。

事業の特徴

- 県では、第5次男女共同参画基本計画(R3～R7)に基づき、女性活躍の取組を促進することとしている。
- 本県における男女共同参画社会の実現を目指し、家庭や地域、職場、学校などあらゆる分野において男女共同参画の取組を推進するため企業、民間団体、各種関係機関等による民間主体の男女共同参画推進のための基盤となる組織を設け、この組織を通じて県民各界各層との情報や意見交換等を行うとともに、構成団体等への男女共同参画の浸透を図る。

事業の効果

- 毎年度1回全体会議及び経済団体と労働団体で女性活躍に向けた連絡会議(女性活躍部会)を開催した。様々な分野の団体から出席いただいた会議の開催により、情報共有や意見交換を行った。
- また、各構成団体における自主的な取組を促進し、団体に加盟する傘下の事業所等に取組の普及・拡大を図った。

目的・目標

- 県内の地域・医療福祉・経済・農林水産・教育など、あらゆる分野の団体で構成された「山口県男女共同参画推進連携会議」を女性活躍推進法の協議会として位置付けており、会議の開催により、普及啓発活動や情報交換、各構成団体における取組を促進し、女性活躍推進の気運を醸成する。
- また、経済団体や労働者団体で構成された「やまぐち女性の活躍推進チーム」では企業における女性の活躍に向けた取組について効果的な事業実施に向けた情報交換や、連携を行う。
 - ・就職の機会や職場の中で男女の地位が「平等である」とする人の割合(R1 24.9% →R6 上昇させる)
 - ・ポジティブアクションに取り組む事業所(R2 31.3%→R5 40%)

連携団体

やまぐち女性活躍応援団

山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、山口経済同友会、大学リーグ山口、山口県市長会、山口県町村会 の団体代表者

今後の課題

- 会議の構成団体における自主的な取り組みをより一層進めるため、引き続き、会議の内容を工夫しながら、各団体等からの意見を踏まえ開催する。また、セミナー等の事業への参加者や活用実績の増加に向け、構成団体へのPRを強化する。

事業の概要

山口県における男女共同参画社会の実現を目指し、家庭や地域、職場、学校などあらゆる分野において男女共同参画の取組を推進するため、企業、民間団体、各種関係機関等による民間主体の男女共同参画推進のための基盤となる組織を設け、この組織を通じて県民各界各層との情報や意見交換等を行うとともに、構成団体等への男女共同参画の浸透を図る。

【事業内容】

- 連携会議の開催(年1回)
 - ・各構成団体の男女共同参画の取組等に関する情報及び意見交換
 - ・構成団体の傘下組織を含めた男女共同参画の取組の推進
 - ・県関係事業への提言、取組支援、共同実施
- 女性活躍部会連絡会議(年1回)
 - ・女性の活躍に関する事業内容の報告
 - ・事業実施計画についての意見交換及び協力要請等の会議を開催
- 男女共同参画推進連携会議構成団体活動資料集の作成(年1回)
 - ・構成団体の概要及び男女共同参画に係る取組状況を掲載



《活動資料集》

山口県男女共同参画推進連携会議 構成団体活動資料集



令和6年(2024年)3月
山口県男女共同参画推進連携会議